



平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年7月31日
東

上場会社名 株式会社テクノスジャパン 上場取引所
 コード番号 3666 URL <http://www.tecnos.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 城谷 直彦
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 小林 希与志 (TEL) 03-3374-1212
 四半期報告書提出予定日 平成27年8月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績 (平成27年4月1日～平成27年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	922	△5.9	67	77.8	69	70.9	46	89.7
27年3月期第1四半期	980	8.3	37	87.7	40	73.4	24	72.3

(注) 包括利益 28年3月期第1四半期 47百万円(95.1%) 27年3月期第1四半期 24百万円(72.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	9.04	—
27年3月期第1四半期	4.76	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第1四半期	3,749	3,251	86.3
27年3月期	3,966	3,421	86.2

(参考) 自己資本 28年3月期第1四半期 3,237百万円 27年3月期 3,421百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	45.00	45.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	0.00	—	—	—

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2. 平成28年3月期の期末配当金につきましては未定であります。配当方針として、平成29年3月期までは連結当期純利益額の80%以上を期末配当金として還元することとしております。

3. 平成28年3月期の連結業績予想 (平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,209	11.8	215	75.6	218	68.3	143	76.4	28.04
通期	4,614	12.7	500	13.0	504	9.2	331	16.1	64.90

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P3「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

28年3月期1Q	5,100,000株	27年3月期	5,100,000株
28年3月期1Q	225株	27年3月期	225株
28年3月期1Q	5,099,775株	27年3月期1Q	5,099,775株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府や日銀による経済・金融政策を背景に企業収益も改善基調が続く中、株式市場も堅調に推移するなど、全般的に回復基調で推移いたしました。しかしながら、ギリシャ問題をはじめとする海外情勢など、依然として不透明な状況下にあります。

情報サービス業界におきましては、企業収益の改善を背景に、マイナンバー制度への対応による既存システムの更新やセキュリティ対応強化、ビッグデータ・IOTをはじめとする先進分野へ取り組みが活発化するなど、IT投資は拡大基調にあるものと予想されます。

このような状況のなか、当社グループにおきましては、主力事業である基幹業務システム導入業務においては、IT投資に前向きな既存顧客への深耕を中心に、新規顧客の開拓に注力するとともに、子会社テクノスデータサイエンス・マーケティング株式会社においては、ビッグデータ・IOT分野での事業拡大を睨み、人材の育成や自社製品の開発を積極的に行うとともに、株式会社ZMPと資本業務提携を行うなど、事業基盤の確立に取り組んでおります。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高は922,527千円（前年同期比5.9%減）、営業利益67,069千円（同77.8%増）、経常利益69,389千円（同70.9%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益46,079千円（同89.7%増）と増益となりました。

業務区分別の業績については次のとおりであります。

a 基幹システム及び周辺ソリューション

製造業、商社・小売業向けのERPシステム導入支援業務を中心に、売上高は907,105千円（前年同期比6.8%減）となりました。

b その他

ライセンス販売等により、売上高は15,422千円（前年同期比128.5%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末と比べ217,195千円減少し3,749,750千円となりました。これは主に有価証券が98,999千円、敷金及び保証金が21,877千円増加し、売掛金が232,948千円、投資有価証券が100,066千円減少したこと等によるものであります。

②負債

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末と比べ46,940千円減少し498,674千円となりました。これは主に未払金が26,015千円、預り金が21,248千円増加し、未払法人税等が53,908千円、未払消費税等が35,698千円減少したこと等によるものであります。

③純資産

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末と比べ170,255千円減少し3,251,076千円となりました。これは主に非支配株主持分が13,515千円増加し、利益剰余金が183,553千円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高は前年同期に比べ微減となりましたが、利益につきましては大幅な増加となり順調に推移いたしました。平成28年3月期の連結業績予想につきましては、現時点においては平成27年5月14日に発表いたしました業績予想と変更はございません。

なお、業績予想につきましては、本資料の発表において入手可能な情報に基づいて当社が判断したものであり、今後の受注プロジェクト遂行状況・お客様のIT投資戦略・経済情勢の変化等の内的・外的様々な要因により、実際の業績と異なる場合があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更等)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)
及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等を、
当第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更いたしました。また、当第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更いたします。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58—2項(4)、連結会計基準第44—5項(4)及び事業分離等会計基準第57—4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

この結果、当第1四半期連結累計期間の四半期連結財務諸表に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,410,841	1,393,236
売掛金	981,319	748,370
有価証券	402,243	501,242
仕掛品	2,334	20,366
貯蔵品	1,422	1,084
前払費用	43,069	44,045
繰延税金資産	25,937	15,992
その他	13,032	17,007
流動資産合計	2,880,200	2,741,348
固定資産		
有形固定資産		
建物附属設備	99,960	99,960
減価償却累計額	△37,133	△39,446
建物附属設備(純額)	62,827	60,514
工具、器具及び備品	34,057	52,714
減価償却累計額	△27,610	△29,590
工具、器具及び備品(純額)	6,447	23,124
建設仮勘定	7,855	—
有形固定資産合計	77,130	83,638
無形固定資産		
ソフトウェア	3,888	94,408
ソフトウェア仮勘定	95,266	—
その他	36	36
無形固定資産合計	99,192	94,445
投資その他の資産		
投資有価証券	611,383	511,316
関係会社株式	20,090	20,090
長期前払費用	38,702	33,843
繰延税金資産	42,241	42,950
敷金及び保証金	151,901	173,779
保険積立金	29,530	31,787
その他	16,573	16,550
投資その他の資産合計	910,423	830,318
固定資産合計	1,086,746	1,008,402
資産合計	3,966,946	3,749,750

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	86,730	89,958
未払金	24,256	50,271
未払費用	39,286	40,674
未払法人税等	72,864	18,955
未払消費税等	78,247	42,548
品質保証引当金	38,964	19,725
受注損失引当金	—	3,800
賞与引当金	12,756	8,679
その他	34,566	66,070
流動負債合計	387,673	340,686
固定負債		
長期末払金	120,572	120,572
繰延税金負債	110	112
資産除去債務	37,259	37,303
固定負債合計	157,942	157,988
負債合計	545,615	498,674
純資産の部		
株主資本		
資本金	562,520	562,520
資本剰余金	212,520	212,303
利益剰余金	2,646,450	2,462,896
自己株式	△159	△159
株主資本合計	3,421,331	3,237,560
非支配株主持分	—	13,515
純資産合計	3,421,331	3,251,076
負債純資産合計	3,966,946	3,749,750

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	980,162	922,527
売上原価	717,463	604,959
売上総利益	262,698	317,568
販売費及び一般管理費	224,966	250,498
営業利益	37,731	67,069
営業外収益		
受取利息	249	—
有価証券利息	2,369	1,835
確定拠出年金返還金	43	703
その他	207	307
営業外収益合計	2,870	2,846
営業外費用		
為替差損	—	527
営業外費用合計	—	527
経常利益	40,602	69,389
特別利益		
保険解約返戻金	1,491	2,725
特別利益合計	1,491	2,725
特別損失		
固定資産除却損	714	—
保険解約損	95	228
特別損失合計	809	228
税金等調整前四半期純利益	41,284	71,886
法人税、住民税及び事業税	4,134	15,271
法人税等調整額	12,859	9,237
法人税等合計	16,994	24,508
四半期純利益	24,289	47,377
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	1,298
親会社株主に帰属する四半期純利益	24,289	46,079

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
四半期純利益	24,289	47,377
その他の包括利益	—	—
四半期包括利益	24,289	47,377
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	24,289	46,079
非支配株主に係る四半期包括利益	—	1,298

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは、情報システムソリューションサービスの単一セグメントであるため、記載を省略しております。